

あすならホーム 多機能型ケアホーム 運営推進会議議事録

開催日時	2026年3月13日（金）11：00～11：30																		
運営推進会議メンバー （参加者）	1. 利用者、家族：1名 2. 地域代表：3名、（まちかどネット畝傍）（地域住民） 3. 市・包括職員：1名（榎原市役所） 4. 職員：7名																		
利用者登録状況 （3月13日現在）	多機能型ケアホームの登録者数（29名登録） <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3月</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table> <p>※3月8日現在の登録人数は19名。1名認定調査後の結果待ち。 平均介護度は、<u>2.25</u>の状況です。</p>		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	3月	0	2	7	0	3	5	2	19
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計											
3月	0	2	7	0	3	5	2	19											
報告事項	<p>◎ホームの取り組み</p> <ol style="list-style-type: none"> 参加者の数名は、運営推進会議の参加が初めてとなる方がおられるため、あらためて「運営推進会議」の概要を説明した。 地域貢献活動について <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">サロン活動</div> <ol style="list-style-type: none"> サロン活動 <p>月6回開催（0と5のつく日）。体操と食事をみんなでできるような場所の提供。 ※習慣とすることが大切。行事ではなく日常の一部として実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> 目的 家での閉じこもりを防いで社会性を保つと同時に、栄養状態の維持・改善などを目的としている。 運営 <ol style="list-style-type: none"> 感染症予防に留意し発熱等の症状がないか確認。マスク着用は自由。 自宅でのとじこもりの解消と健康づくりのため、リハビリ体操や口腔体操を実施。 熱中症予防・感染症予防など、ミニ学習会や情報提供に取り組みます。 「まちかどネット畝傍：市民の事業所支援ボランティア」メンバー：3名程、職員2名程で協力。 参加状況 毎回、20名前後の地域の方が参加。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">つながり連絡員制度</div> <p>地域の方へ安心を届ける。地域の方ひとりにつき職員ひとりが担当し、安否確認や体調確認、サロンへの参加のお誘いなどを行う。再開できるよう調整中。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">学習会・その他</div> <ol style="list-style-type: none"> 春と秋の「あすなら学習会」 それぞれ3回開催 <p>内容 1) お役立ち情報の学習 2) あすならホーム畝傍の喜ばれた事例 3) ならコープの商品紹介 4) 意見交流</p> <p>人数 秋の学習会は4回開催し、ご家族を含む78名の方が参加。</p> 福祉講演会 年2回 福祉学習会 年4回（友の会でお知らせ） 1月23日（金）体操&試食会 買い物支援 買い物に不便さを抱える人のために、ならコープの商品を積んだトラック「移動店舗」が週1回（土曜日14：00）正面玄関付近に。 ユニバーサル就労 精神的・社会的な要因で就労に困難を抱える方に対する就労支援。畝傍では1名の方を2023年11月まで支援。 																		

	<p>3. 橿原市地域包括ケアシステム連絡会の取り組み</p> <p>(1) 地域包括ケアシステム構築のため、橿原市内の地域密着型サービス事業所が連携し、学習や交流を通じて、職員のケアの質の向上、事業経営・運営の能力の向上を進め、地域に貢献し、住み慣れた地域で安心して長く暮らしていけるよう目指しています。</p> <p>(2) 2021年12月17日発足。主な活動…事業者間の学習、交流（年2、3回開催）</p> <p>(3) 学習交流会を企画</p> <p>①2025年5月23日橿原市の地域密着型サービスの職員や行政が集まり、畝傍見学会や意見交流会を実施。</p> <p>②専門職向けに、1月21日(水)認知症当事者の声を聞くことができる学びの場を提供。</p> <p>4. ご利用者に対する取り組み</p> <p>(1) ご利用者の様子</p> <p>①お出かけ 原則、制限なし。</p> <p>②自立支援 掃除、洗濯干し・たたみ、食器洗い・拭き。 長年していたことは体に染みついております。良い表情をされます。やりがいや生きがいにも繋がります。機会をつくり、居場所づくりを行います。</p> <p>③おでかけ企画、ランチ企画、おやつ企画</p> <p>(2) 重大事故 発生なし</p> <p>(3) 取り組み状況と今後の取り組み 1月19日～新規利用者（女性）ご利用開始しました。済生会中和病院から退院された後、最初の一カ月は泊り利用で開始。日常では生活リハビリを実施しピックアップ歩行器を使用されご自身のペースで歩行していただいています。3月に入り数日昼間自宅へ帰り、また泊まることも出来るようになりました。自宅に戻られた時に混乱しないように居室と自室をなるべく同様にレイアウトしました。ご主人も久しぶりの再会で喜んでおられました。これからも自宅でゆっくりと過ごせるように、ホームでの生活リハビリを継続していきます。</p> <p>(4) その他 2026年2月7日コープ福祉機構の全国事例発表会で畝傍看護多機能型ケアホームの「最期まで自分らしく～その人らしさに寄り添うこと～」の事例が表彰されました。</p>
今後の予定	<p>◎ホームの予定</p> <p>(1) 自然災害避難訓練 年2回（9月1日地震を想定、3月11日風水害を想定）</p> <p>(2) 消防避難訓練 年2回（5月13日、10月14日実施予定）</p>
評価・要望・意見等	<p>(1) 利用者・家族 ・在宅でしんどくなっても泊り対応が出来るので家族のレスパイトにつながっていると思います。</p> <p>(2) 地域代表・地域住民・行政 ・本人の習慣を尊重し、家での暮らしを第一に考えて家具の配置等も再現する姿勢は、家族にとっても大きな安心材料になるのではと思います。</p>
その他必要な事項	<p>◎虐待防止、身体拘束等適正化検討委員会等</p> <p>(1) 2016年7月から業務会議の中で、定期的に虐待防止委員会（半年に1回）、身体拘束適正化検討委員会（3か月に1回開催）を開催し、ご利用者の行動を制限するような事例の有無を報告。また、虐待防止及び身体拘束適正化の検討に関する研修会を実施。※2025年6月25日、9月24日 身体拘束適正化検討委員会を開催。2025年8月27日、3月4日 虐待防止委員会を開催。</p> <p>(2) 2016年7月開設以降、緊急、やむを得ない場合も含め、2026年3月現在、ご利用者の行動を制限するような事例は発生していないことを報告。</p>

次回開催予定：2026年5月23日（土）10：00～（場所：あすならホーム畝傍 サロン）

あすならホーム畝傍 多機能型ケアホーム 運営推進会議議事録

開催日時	2026年1月16日（金）11：00～11：30																		
運営推進会議メンバー （参加者）	1. 利用者、家族：1名 2. 地域代表：3名、（まちかどネット畝傍）（地域住民） 3. 市・包括職員：1名（榎原市役所） 4. 職員：5名																		
利用者登録状況 （11月21日現在）	多機能型ケアホームの登録者数（29名登録） <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>要支 援1</th> <th>要支 援2</th> <th>要介 護1</th> <th>要介 護2</th> <th>要介護 3</th> <th>要介 護4</th> <th>要介護 5</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>8</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1月15日現在の登録人数は17名。1名認定調査後の結果待ち。 平均介護度は、<u>2.25</u>の状況です。</p>		要支 援1	要支 援2	要介 護1	要介 護2	要介護 3	要介 護4	要介護 5	合計	11月	1	0	8	0	3	2	2	17
	要支 援1	要支 援2	要介 護1	要介 護2	要介護 3	要介 護4	要介護 5	合計											
11月	1	0	8	0	3	2	2	17											
報告事項	<p>◎ホームの取り組み</p> <ol style="list-style-type: none"> 参加者の数名は、運営推進会議の参加が初めてとなる方がおられるため、あらためて「運営推進会議」の概要を説明した。 地域貢献活動について <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">サロン活動</div> (1) サロン活動 <p style="margin-left: 20px;">月6回開催（0と5のつく日）。体操と食事をみんなで行えるよう場所の提供。 ※習慣とすることが大切。行事ではなく日常の一部として実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①目的 家ででの閉じこもりを防いで社会性を保つと同時に、栄養状態の維持・改善などを目的としている。 ②運営 <ol style="list-style-type: none"> 1) 感染症予防に留意し発熱等の症状がないか確認。マスク着用は自由。 2) 自宅でのとじこもりの解消と健康づくりのため、リハビリ体操や口腔体操を実施。 3) 熱中症予防・感染症予防など、ミニ学習会や情報提供に取り組みます。 4) 「まちかどネット畝傍：市民の事業所支援ボランティア」メンバー：3名程、職員2名程で協力。 ③参加状況 毎回、20名前後の地域の方が参加。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">つながり連絡員制度</div> <p style="margin-left: 20px;">地域の方へ安心を届ける。地域の方ひとりにつき職員ひとりが担当し、安否確認や体調確認、サロンへの参加のお誘いなどを行う。再開できるよう調整中。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">学習会・その他</div> <ol style="list-style-type: none"> (1) 春と秋の「あすなら学習会」 それぞれ3回開催 <p style="margin-left: 20px;">内容 1) お役立ち情報の学習 2) あすならホーム畝傍の喜ばれた事例 3) ならコープの商品紹介 4) 意見交流</p> <p style="margin-left: 20px;">人数 秋の学習会は4回開催し、ご家族を含む53名の方が参加。</p> (2) 福祉講演会 年2回 (3) 福祉学習会 年4回（友の会でお知らせ） 1月23日（金）体操&試食会 (4) 買い物支援 買い物に不便さを抱える人のために、ならコープの商品を積んだトラック「移動店舗」が週1回（土曜日14：00）正面玄関付近に。 																		

	<p>(5)ユニバーサル就労 精神的・社会的な要因で就労に困難を抱える方に対する就労支援。畝傍では1名の方を2023年11月まで支援。</p> <p>3. 檀原市地域包括ケアシステム連絡会の取り組み</p> <p>(1)地域包括ケアシステム構築のため、檀原市内の地域密着型サービス事業所が連携し、学習や交流を通じて、職員のケアの質の向上、事業経営・運営の能力の向上を進め、地域に貢献し、住み慣れた地域で安心して長く暮らしていけるよう目指しています。</p> <p>(2)2021年12月17日発足。主な活動…事業者間の学習、交流(年2、3回開催)</p> <p>(3)学習交流会を企画</p> <p>①2025年5月23日檀原市の地域密着型サービスの職員や行政が集まり、畝傍見学会や意見交流会を実施。</p> <p>②専門職向けに、1月21日(水)認知症当事者の声を聞くことができる学びの場を計画中。</p> <p>4. ご利用者に対する取り組み</p> <p>(1)ご利用者の様子</p> <p>①お出かけ 原則、制限なし。</p> <p>②自立支援 掃除、洗濯干し・たたみ、食器洗い・拭き。 長年していたことは体に染みついております。良い表情をされます。やりがいや生きがいにも繋がります。機会をつくり、居場所づくりを行います。</p> <p>③おでかけ企画、ランチ企画、おやつ企画</p> <p>(2)重大事故 発生なし</p> <p>(3)取り組み状況と今後の取り組み 数年前に一度相談に来られた方が再度利用の相談に来られました。通いの拒否が強く家を出るのに30分以上かかることもありました。年末に自宅で転倒され、骨折をされました。その後泊りを利用していますがすこしずつあすならに慣れていただく。今後どのように自宅に戻っていくか調整中です。</p> <p>(4)金銭管理についてキャッシュレス化 10月～プリペイドカード導入開始中</p> <p>(5)外部評価 家族さんや地域の方、行政からご意見を頂きました。</p>
今後の予定	<p>◎ホームの予定</p> <p>(1)自然災害避難訓練 年2回(9月1日地震を想定、3月11日風水害を想定)</p> <p>(2)消防避難訓練 年2回(6月17日、11月19日実施済)</p>
評価・要望・意見等	<p>(1)利用者・家族 ・在宅でしんどくなっても泊り対応が出来るので家族のレスパイトにつながっています。</p> <p>(2)地域代表・地域住民・行政 ・PRが不足していると思います。広く知られるためにはどうしたらいいですかね。 ・個別対応がきめ細やかだろ思います。個別企画はとていいですね。</p>
その他必要な事項	<p>◎虐待防止、身体拘束等適正化検討委員会等</p> <p>(1)2016年7月から業務会議の中で、定期的に虐待防止委員会(半年に1回)、身体拘束適正化検討委員会(3か月に1回開催)を開催し、ご利用者の行動を制限するような事例の有無を報告。また、虐待防止及び身体拘束適正化の検討に関する研修会を実施。※2025年6月25日、9月24日、12月24日 身体拘束適正化検討委員会を開催。2025年8月27日 虐待防止委員会を開催。</p> <p>(2)2016年7月開設以降、緊急、やむ得ない場合も含め、2025年9月19日現在、ご利用者の行動を制限するような事例は発生していないことを報告。</p>

次回開催予定：2026年3月13日(金)10:00～(場所：あすならホーム畝傍 サロン)

あすならホーム畝傍 多機能型ケアホーム 運営推進会議議事録

開催日時	2025年11月21日（金）10：30～11：00																		
運営推進会議メンバー （参加者）	1. 利用者、家族：1名 2. 地域代表：3名（民生委員会長）、（まちかどネット畝傍）（地域住民） 3. 市・包括職員：1名（橿原市地域包括支援センター南エリア） 4. 職員：5名																		
利用者登録状況 （11月21日現在）	<p style="text-align: center;">＜多機能型ケアホームの登録者数＞</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※現在の登録人数 14 平均介護度 2.25 泊り平均 3 通い平均 6 入院 0</p>		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	11月	1	0	7	0	2	2	2	14
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計											
11月	1	0	7	0	2	2	2	14											
報告事項	<p>◎ホームの取り組み</p> <p>1. 参加者の数名は、運営推進会議の参加が初めてとなる方がおられるため、あらためて「運営推進会議」の概要を説明した。</p> <p>2. 地域貢献活動について</p> <p style="margin-left: 20px;">サロン活動</p> <p style="margin-left: 40px;">（1）サロン活動</p> <p style="margin-left: 60px;">月6回開催（0と5のつく日）。体操と食事をみんなでできるよう場所の提供。 ※習慣とすることが大切。行事ではなく日常の一部として実施。</p> <p style="margin-left: 40px;">①目的 家での閉じこもりを防いで社会性を保つと同時に、栄養状態の維持・改善などを目的としている。</p> <p style="margin-left: 40px;">②運営</p> <p style="margin-left: 60px;">1) 感染症予防に留意し発熱等の症状がないか確認。マスク着用は自由。 2) 自宅でのとじこもりの解消と健康づくりのため、リハビリ体操や口腔体操を実施。 3) 熱中症予防・感染症予防など、ミニ学習会や情報提供に取り組みます。 4) 「まちかどネット畝傍：市民の事業所支援ボランティア」メンバー：3名程、職員2名程で協力。</p> <p style="margin-left: 40px;">③参加状況 毎回、20名前後の地域の方が参加。</p> <p style="margin-left: 20px;">つながり連絡員制度</p> <p style="margin-left: 40px;">地域の方へ安心を届ける。地域の方ひとりにつき職員ひとりが担当し、安否確認や体調確認、サロンへの参加のお誘いなどを行う。再開できるよう調整中。</p> <p style="margin-left: 20px;">学習会・その他</p> <p style="margin-left: 40px;">（1）春と秋の「あすなら学習会」 それぞれ3回開催 内容 1) お役立ち情報の学習 2) あすならホーム畝傍の喜ばれた事例 3) ならコープの商品紹介 4) 意見交流 人数 春の学習会は4回開催し、ご家族を含む78名の方が参加。 秋の学習会予定：10/30(木)、11/20(木)、11/29(土)</p> <p style="margin-left: 40px;">（2）福祉講演会 年2回 （3）福祉学習会 年4回（友の会でお知らせ） 1月23日(金) 体操&試食会 （4）買い物支援 買い物に不便さを抱える人のために、ならコープの商品を積んだトラック「移動店舗」が週1回（土曜日14：00）正面玄関付近に。 （5）ユニバーサル就労 精神的・社会的な要因で就労に困難を抱える方に対する就労支援。畝傍では1名の方を2023年11月まで支援。</p> <p>3. 橿原市地域包括ケアシステム連絡会の取り組み</p>																		

	<p>(1) 地域包括ケアシステム構築のため、橿原市内の地域密着型サービス事業所が連携し、学習や交流を通じて、職員のケアの質の向上、事業経営・運営の能力の向上を進め、地域に貢献し、住み慣れた地域で安心して長く暮らしていけるよう目指しています。</p> <p>(2) 2021年12月17日発足。主な活動…事業者間の学習、交流（年2、3回開催）</p> <p>(3) 学習交流会を企画 ①2025年5月23日橿原市の地域密着型サービスの職員や行政が集まり、畝傍見学会や意見交流会を実施。 ②専門職向けに、1月21日(水)認知症当事者の声を聞くことができる学びの場を計画中。</p> <p>4. ご利用者に対する取り組み</p> <p>(1) ご利用者の様子 ①お出かけ 原則、制限なし。 ②自立支援 掃除、洗濯干し・たたみ、食器洗い・拭き。 長年していたことは体に染みついております。良い表情をされます。やりがいや生きがいにも繋がります。機会をつくり、居場所づくりを行います。 ③おでかけ企画、ランチ企画、おやつ企画</p> <p>(2) 重大事故 発生なし</p> <p>(3) 取り組み状況と今後の取り組み ①10月の事例を報告。自宅にて転倒。腰椎圧迫骨折の診断受けた方がいます。ホームで過ごされ。現在は前回服用されていた痛み止め服用やコルセットは使用せず過ごされています。現在は車椅子を自走しながら必要な動作（生活リハビリ）をご自身のペースでご支援しています。これからも安心して過ごしていただけるよう取り組みます。 ②10月誕生日企画を開催。ホットケーキをみんなで作りました。普段とは違う雰囲気を楽しんでもらえ、普段笑顔の少ない人も、笑顔いっぱいに参加してもらえました。</p> <p>(4) 金銭管理についてキャッシュレス化 10月～プリペイドカード導入開始中</p>
今後の予定	<p>◎ホームの予定</p> <p>(1) 自然災害避難訓練 年2回（9月1日地震を想定、3月11日風水害を想定）</p> <p>(2) 消防避難訓練 年2回（6月17日、11月19日実施済）</p> <p>(3) 秋のあすなら学習会 日程：10月30日(木)、11月20日(木)、11月29日(土) 時間：10:30～12:00</p>
評価・要望・意見等	<p>(1) 利用者・家族 ・企画をとおして他の利用者と楽しく過ごすことができました。</p> <p>(2) 地域代表・地域住民・行政 ・あすならさんは病院でできないと言われた人のことも諦めず、その人の生活を支えてくれていると感じました。 ・インフルエンザの流行が激しくなっているので注意してください。</p>
その他必要な事項	<p>◎虐待防止、身体拘束等適正化検討委員会等</p> <p>(1) 2016年7月から業務会議の中で、定期的に虐待防止委員会（半年に1回）、身体拘束適正化検討委員会（3か月に1回開催）を開催し、ご利用者の行動を制限するような事例の有無を報告。また、虐待防止及び身体拘束適正化の検討に関する研修会を実施。※2025年6月25日、9月24日 身体拘束適正化検討委員会を開催。2025年8月27日 虐待防止委員会を開催。</p> <p>(2) 2016年7月開設以降、緊急、やむを得ない場合も含め、2025年9月19日現在、ご利用者の行動を制限するような事例は発生していないことを報告。</p>

次回開催予定：2025年1月16日（金）10：00～（場所：あすならホーム畝傍 サロン）

あすならホーム畝傍 多機能型ケアホーム 運営推進会議議事録

開催日時	2025年9月19日（金）10：50～11：10																		
運営推進会議メンバー （参加者）	1. 利用者、家族：1名 2. 地域代表：3名（民生委員会長）、（まちかどネット畝傍）（地域住民） 3. 市・包括職員：1名（橿原市地域包括支援センター南エリア） 4. 職員：5名																		
利用者登録状況 （9月15日現在）	<p style="text-align: center;">＜多機能型ケアホームの登録者数＞</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>要支援1</th> <th>要支援2</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9月</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>6</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※現在の登録人数 12 平均介護度 2.03 泊り平均 3 通い平均 5.6 入院 0</p>		要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	9月	1	0	6	0	2	2	1	12
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計											
9月	1	0	6	0	2	2	1	12											
報告事項	<p>◎ホームの取り組み</p> <p>1. 参加者の数名は、運営推進会議の参加が初めてとなる方がおられるため、あらためて「運営推進会議」の概要を説明した。</p> <p>2. 地域貢献活動について</p> <p style="margin-left: 20px;">サロン活動</p> <p style="margin-left: 40px;">（1）サロン活動</p> <p style="margin-left: 60px;">月6回開催（0と5のつく日）。体操と食事をみんなでできるような場所の提供。 ※習慣とすることが大切。行事ではなく日常の一部として実施。</p> <p style="margin-left: 40px;">①目的 家で閉じこもりを防いで社会性を保つと同時に、栄養状態の維持・改善などを目的としている。</p> <p style="margin-left: 40px;">②運営</p> <p style="margin-left: 60px;">1) 感染症予防に留意し発熱等の症状がないか確認。マスク着用は自由。 2) 自宅でのとじこもりの解消と健康づくりのため、リハビリ体操や口腔体操を実施。 3) 熱中症予防・感染症予防など、ミニ学習会や情報提供に取り組みます。 4) 「まちかどネット畝傍：市民の事業所支援ボランティア」メンバー：3名程、職員2名程で協力。</p> <p style="margin-left: 40px;">③参加状況 毎回、20名前後の地域の方が参加。</p> <p style="margin-left: 20px;">つながり連絡員制度</p> <p style="margin-left: 40px;">地域の方へ安心を届ける。地域の方ひとりにつき職員ひとりが担当し、安否確認や体調確認、サロンへの参加のお誘いなどを行う。再開できるよう調整中。</p> <p style="margin-left: 20px;">学習会・その他</p> <p style="margin-left: 40px;">（1）春と秋の「あすなら学習会」 それぞれ3回開催 内容 1) お役立ち情報の学習 2) あすならホーム畝傍の喜ばれた事例 3) ならコープの商品紹介 4) 意見交流 人数 春の学習会は4回開催し、ご家族を含む78名の方が参加。 秋の学習会予定：10/30(木)、11/20(木)、11/29(土)</p> <p style="margin-left: 40px;">（2）福祉講演会 年2回 （3）福祉学習会 年4回（友の会でお知らせ） （4）買い物支援 買い物に不便さを抱える人のために、ならコープの商品を積んだトラック「移動店舗」が週1回（土曜日 14：00）正面玄関付近に。 （5）ユニバーサル就労 精神的・社会的な要因で就労に困難を抱える方に対する就労支援。畝傍では1名の方を2023年11月まで支援。</p> <p>3. 橿原市地域包括ケアシステム連絡会の取り組み</p>																		

	<p>(1) 地域包括ケアシステム構築のため、樫原市内の地域密着型サービス事業所が連携し、学習や交流を通じて、職員のケアの質の向上、事業経営・運営の能力の向上を進め、地域に貢献し、住み慣れた地域で安心して長く暮らしていけるよう目指しています。</p> <p>(2) 2021年12月17日発足。主な活動…事業者間の学習、交流（年2、3回開催）</p> <p>(3) 学習交流会を企画 ①2025年5月23日樫原市の地域密着型サービスの職員や行政が集まり、畝傍見学会や意見交流会を実施。 ②専門職向けに、認知症当事者の声を聞くことができる学びの場を計画中。</p> <p>4. ご利用者に対する取り組み</p> <p>(1) ご利用者の様子 ①お出かけ 原則、制限なし。 ②自立支援 掃除、洗濯干し・たたみ、食器洗い・拭き。 長年していたことは体に染みついております。良い表情をされます。やりがいや生きがいにも繋がります。機会をつくり、居場所づくりを行います。 ③おでかけ企画、ランチ企画、おやつ企画</p> <p>(2) 重大事故 発生なし</p> <p>(3) 取り組み状況と今後の取り組み ①おでかけを目標とした事例。以前骨折された利用者が「お寿司を食べに行きたい」と。階段があるため諦めかけておられたが、生活リハビリに取り組み、あまり動かせなかった足が徐々に動くように。食事量も一時期減っておられたが9月に入って増加。ドライブにて寿司店の前を通り、あの階段を登れるように頑張りましょうと意欲を出して頂き、好きなお花を見に行き気分を向上して頂く工夫を行いました。職員全体で応援していることをお伝えしました。ご本人の生活リハビリへの意欲を高め、リハビリに励んで頂ける環境を今後も作っていきます。 ②おでかけに行くも、いつも無表情だったAさん。昔していたたこやきを企画したところ、とてもいきいきとした表情に。個別的なケアに取り組んでいます。</p> <p>(4) 金銭管理についてキャッシュレス化 10月～プリペイドカード導入予定</p>
今後の予定	<p>◎ホームの予定</p> <p>(1) 自然災害避難訓練 年2回（9月1日地震を想定、3月11日風水害を想定）</p> <p>(2) 消防避難訓練 年2回（6月17日開催済。次回は11月18日を予定）</p> <p>(3) 秋のあすなら学習会 日程：10月30日(木)、11月10日(月)、11月29日(土) 時間：10:30～12:00</p>
評価・要望・意見等	<p>(1) 利用者・家族 ・食事のおでかけ企画をしてもらえたりと、日々楽しく過ごしています。</p> <p>(2) 地域代表・地域住民・行政 ・登録数が少ない。困っている地域の人を支えられるようお願いしたい。いきいきした表情を作れるケアをできていることが素晴らしいと思う。</p>
その他必要な事項	<p>◎虐待防止、身体拘束等適正化検討委員会等</p> <p>(1) 2016年7月から業務会議の中で、定期的に虐待防止委員会（半年に1回）、身体拘束適正化検討委員会（3か月に1回開催）を開催し、ご利用者の行動を制限するような事例の有無を報告。また、虐待防止及び身体拘束適正化の検討に関する研修会を実施。※2025年6月25日 身体拘束適正化検討委員会を開催。※2025年8月27日 虐待防止委員会を開催。</p> <p>(2) 2016年7月開設以降、緊急、やむを得ない場合も含め、2025年9月19日現在、ご利用者の行動を制限するような事例は発生していないことを報告。</p>

次回開催予定：2025年11月21日（金）10:00～（場所：あすならホーム畝傍 サロン）

あすならホーム畝傍 多機能型ケアホーム 運営推進会議議事録

開催日時	2025年7月18日（金）10：40～11：20																
運営推進会議メンバー （参加者）	1. 利用者、家族：1名 2. 地域代表：5名（民生委員会長）、（まちかどネット畝傍）（地域住民） 3. 市・包括職員：1名（橿原市地域包括支援センター南エリア） 4. 職員：5名																
利用者登録状況 （7月1日現在）	<p style="text-align: center;">＜多機能型ケアホームの登録者数＞</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>要支援</th> <th>要介護1</th> <th>要介護2</th> <th>要介護3</th> <th>要介護4</th> <th>要介護5</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>※現在の登録人数は10名 平均介護度は2.49 泊り平均3.4名 通い平均4名 入院1名</p>		要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	7月	1	4	0	2	1	2	10
	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計										
7月	1	4	0	2	1	2	10										
報告事項	<p>◎ホームの取り組み</p> <p>1. 参加者の数名は、運営推進会議の参加が初めてとなる方がおられるため、あらためて「運営推進会議」の概要を説明した。</p> <p>2. 地域貢献活動について</p> <p style="margin-left: 20px;">サロン活動</p> <p style="margin-left: 20px;">（1）サロン活動</p> <p style="margin-left: 40px;">月6回開催（0と5のつく日）。体操と食事をみんなで行えるよう場所の提供。 ※習慣とすることが大切。行事ではなく日常の一部として実施。</p> <p style="margin-left: 40px;">①目的 家での閉じこもりを防いで社会性を保つと同時に、栄養状態の維持・改善などを目的としている。</p> <p style="margin-left: 40px;">②運営</p> <p style="margin-left: 40px;">1) 感染症予防に留意し発熱等の症状がないか確認。マスク着用は自由。 2) 自宅でのとじこもりの解消と健康づくりのため、リハビリ体操や口腔体操を実施。 3) 熱中症予防・感染症予防など、ミニ学習会や情報提供に取り組みます。 4) 「まちかどネット畝傍：市民の事業所支援ボランティア」メンバー：3名程、職員2名程で協力。</p> <p style="margin-left: 40px;">③参加状況 毎回、20名前後の地域の方が参加。</p> <p style="margin-left: 20px;">つながり連絡員制度</p> <p style="margin-left: 40px;">地域の方へ安心を届ける。地域の方ひとりにつき職員ひとりが担当し、安否確認や体調確認、サロンへの参加のお誘いなどを行う。再開できるよう調整中。</p> <p style="margin-left: 20px;">学習会・その他</p> <p style="margin-left: 40px;">（1）春と秋の「あすなら学習会」 それぞれ3回開催 内容 1) お役立ち情報の学習 2) あすならホーム畝傍の喜ばれた事例 3) ならコープの商品紹介 4) 意見交流 人数 春の学習会は4回開催し、ご家族を含む78名の方が参加。</p> <p style="margin-left: 40px;">（2）福祉講演会 年2回 （3）福祉学習会 年4回（友の会でお知らせ） （4）買い物支援 買い物に不便さを抱える人のために、ならコープの商品を積んだトラック「移動店舗」が週1回（土曜日14：00）正面玄関付近に。 （5）ユニバーサル就労 精神的・社会的な要因で就労に困難を抱える方に対する就労支援。畝傍では1名の方を2023年11月まで支援。</p>																

	<p>3. 橿原市地域包括ケアシステム連絡会の取り組み</p> <p>(1) 地域包括ケアシステム構築のため、橿原市内の地域密着型サービス事業所が連携し、学習や交流を通じて、職員のケアの質の向上、事業経営・運営の能力の向上を進め、地域に貢献し、住み慣れた地域で安心して長く暮らしていけるよう目指しています。</p> <p>(2) 2021年12月17日発足。主な活動…事業者間の学習、交流（年2、3回開催）</p> <p>(3) 学習交流会を企画</p> <p>①2025年5月23日橿原市の地域密着型サービスの職員や行政が集まり、畝傍見学会や意見交流会を実施。</p> <p>②専門職向けに、認知症当事者の声を聞くことができる学びの場を計画中。</p> <p>4. ご利用者に対する取り組み</p> <p>(1) ご利用者の様子</p> <p>①お出かけ 原則、制限なし。</p> <p>②自立支援 掃除、洗濯干し・たたみ、食器洗い・拭き。 長年していたことは体に染みついております。良い表情をされます。やりがいや生きがいにも繋がります。機会をつくり、居場所づくりを行います。</p> <p>③おでかけ企画、ランチ企画、おやつ企画</p> <p>(2) 重大事故 6月に1件</p> <p>(3) 取り組み状況と今後の取り組み 6月に看護多機能がオープンし、渡り廊下で行き来ができるように。しかし少し段差があり転倒骨折事故発生。早急に職員間で話し合い環境設定を改善。定期的に入院先に出向き様子確認。いつでも受入れ可能であることお伝えし早期の退院ができるよう働きかけています。</p> <p>(4) 金銭管理についてキャッシュレス化を検討中 10月～プリペイドカード導入予定</p>
今後の予定	<p>◎ホームの予定</p> <p>(1) 自然災害避難訓練 年2回（9月1日地震を想定、3月11日風水害を想定）</p> <p>(2) 消防避難訓練 年2回（6月17日開催済。次回は11月18日を予定）</p> <p>(3) 秋のあすなら学習会 日程：10月30日(木)、11月10日(月)、11月29日(土) 時間：10:30～12:00</p>
評価・要望・意見等	<p>(1) 利用者・家族 ・カフェを営んでいた経験から、あすならに来て得意なことをいかしながらまわりに頼られながら、楽しく過ごすことができている。</p> <p>(2) 地域代表・地域住民・行政 ・移動店舗の日時はできれば午前中に変えてもらった方がより地域の人も利用しやすいのではと思う。多機能は柔軟に対応できる良いサービスだと思う。</p>
その他必要な事項	<p>◎虐待防止、身体拘束等適正化検討委員会等</p> <p>(1) 2016年7月から業務会議の中で、定期的に虐待防止委員会（半年に1回）、身体拘束適正化検討委員会（3か月に1回開催）を開催し、ご利用者の行動を制限するような事例の有無を報告。また、虐待防止及び身体拘束適正化の検討に関する研修会を実施。※2025年6月25日 身体拘束適正化検討委員会を開催。内容：「監視」と「見守り」の違いを理解し、適切なケアを継続する。</p> <p>(2) 2016年7月開設以降、緊急、やむを得ない場合も含め、2025年7月18日現在、ご利用者の行動を制限するような事例は発生していないことを報告。</p>

次回開催予定：2025年9月19日（金）（場所：あすならホーム畝傍 サロン）

あすならホーム畝傍 多機能型ケアホーム 運営推進会議議事録

開催日時	2025年5月16日（金）11：00～12：00																											
運営推進会議メンバー （参加者）	1. 利用者、家族：1名 2. 地域代表：3名（民生委員長）、（まちかどネット畝傍）（地域住民） 3. 市・包括職員：1名（橿原市地域包括支援センター 南エリア） 4. 職員：5名																											
利用者登録状況 （5月1日現在）	<p style="text-align: center;">多機能型ケアホームの登録者数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>要支援</th> <th>要支援</th> <th>要介護</th> <th>要介護</th> <th>要介護</th> <th>要介護</th> <th>要介護</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <th></th> <th>1</th> <th>2</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>4</th> <th>5</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>5</td> <td>2</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>6</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table> <p>※5月16日現在の登録人数は 29名。平均介護度は、3.08（5月現在）の状況です。</p> <p style="text-align: center;">泊り平均 8.7名 通い平均 18名</p>		要支援	要支援	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護	合計		1	2	1	2	3	4	5		4月	1	0	5	2	8	7	6	29
	要支援	要支援	要介護	要介護	要介護	要介護	要介護	合計																				
	1	2	1	2	3	4	5																					
4月	1	0	5	2	8	7	6	29																				
報告事項	<p>◎ホームの取り組み</p> <p>1. 参加者の数名は、運営推進会議の参加が初めてとなる方がおられるため、あらためて「運営推進会議」、法人「社会福祉法人協同福祉会」及び「あすならホーム畝傍」の概要を説明した。</p> <p>2. 地域貢献活動について</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">サロン活動</p> <p>（1）ランチ企画 月6回（0と5のつく日）実施。</p> <p>①目的…家での閉じこもり生活を開放し、社会性を保つと同時に、栄養状態の維持・改善に寄与する。</p> <p>②運営 1) 新型コロナウイルス感染防止に留意。2) 自宅での閉塞感の解消と健康づくりのため、リハビリ体操と口腔体操に取り組む。</p> <p>3) 暮らしの知恵を学び、生活に役立てるため、毎月テーマ「ヒートショック予防」などを決め、学習や情報提供に取り組む。</p> <p>③現状…毎回、17名前後の地域の方が参加。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">つながり連絡員制度</p> <p>・安心を届けるため、サロン活動へのお誘い、安否確認（脱水・熱中症、自然災害）</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">学習会・その他</p> <p>（1）春と秋の「あすなら学習会」を春3回、秋4回実施。お役立ち情報の学習、あすならホーム畝傍の喜ばれた事例紹介、ならコープの商品紹介、意見交流。</p> <p>・春の学習会日程 4月25日（金）、5月17日（土）、6月18日（水）、6月30日（月）</p> <p>（2）福祉講演会（法人）…毎年、年2回開催。</p> <p>（3）福祉学習会（法人）…年4回程度、テーマを設定し県内各地で開催。</p> <p>（4）買い物支援…買い物に不便を抱える人のために、ならコープの商品を積んだトラックが週1回（土曜日）、「移動店舗」が巡回。</p> <p>（5）ユニバーサル就労…精神的・社会的な要因で就労に困難を抱える方に対する就労支援。2月から、新規の就労者を受け入れる予定。</p> <p>3. 橿原市地域包括ケアシステム連絡会の取り組み</p>																											

	<p>(1) 当会は、地域包括ケアシステム構築のため、橿原市内の地域密着型サービス事業所が連携し、学習や交流を通じて、職員のケアの質の向上、事業経営・運営の能力の向上を進め、橿原市民に貢献し、住み慣れた地域で安心して暮らせることを目指す。2021年12月17日発足。主な活動…事業者間の学習、交流。年4回程度。</p> <p>(2) 2024年8月30日学習会開催。テーマ「認知症の人の意思決定支援、ACP」（講師：加納麻子医師＜社会医療法人平和会吉田病院＞）。参加23名。</p> <p>(3) 2025年1月28日10：00～12：00講演会。テーマ「認知症のある方が住み慣れた街で安心して暮らせるために備えたい理解」（講師：大石 智（北里大学医学部精神科学 講師）。参加80名。</p> <p>4. 利用者に対する取り組み…「たより」参照</p> <p>(1) 入居者の様子</p> <p>①お出かけ… 原則、制限なし。ただし、感染防止に留意。できるだけ、密な場所は、避ける。</p> <p>②お手伝い（お役立ち）[自立支援]…掃除、洗濯もの干し・たたみ、食器洗い・拭き。</p> <p>③おやつ企画、食事企画</p> <p>(2) 重大事故 発生なし</p> <p>(3) 取り組み状況と今後の取り組み</p>
今後の予定	<p>◎ホームの予定</p> <p>(1) 新設の看護小規模多機能型居宅看護サービス及び新サロンスペースは、2025年6月事業開始予定。</p> <p>(2) 春のあすなら学習会</p> <p>日程：4月25日（金）、5月17日（土）、6月18日（水）、6月30日（月）</p> <p>時間は10:30～12:00</p>
評価・要望・意見等	<p>1. 利用者・家族</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者本人から挨拶を頂いた。元気な時から関わってもらっています。今回調子を崩して皆さんに助けてもらっている。今後もよろしくお願いします。 <p>2. 地域代表・地域住民・行政</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多機能型ケアホームがどれだけ柔軟に対応しているのかを知れました。多機能ならではというのものもあるかもしれませんが、あすならだからこそ出来ていると思います。
その他必要な事項	<p>◎身体的拘束等の適正化のための対策を検討する委員会等</p> <p>1. 2016年7月から業務会議の中で、定期的に虐待防止委員会（2023年度：半年に1回）、身体拘束適正化委員会（2023年度：3か月に1回開催。）を開催し、入居者の行動を制限するような事例の有無を報告している。また、虐待防止及び身体拘束適正に関する学習（2024年度：年2回＜①6・7月（個人情報保護含む）②2025年2月＞）を実施。</p> <p>2. 2016年7月以降、緊急やむ得ない場合も含め、2025年3月現在、入居者・利用者の行動を制限するような事例は発生していないことを報告した。</p>

次回開催予定：2025年7月18日（金）（場所：あすならホーム畝傍 新サロンスペース）